

文化遺産総合活用推進事業 実施計画

1 都道府県・市区町村名	関西広域連合	2 補助事業の種類	地域文化遺産活性化
3 実施計画の名称	関西広域連合「関西観光・文化振興計画」		
4 実施計画期間	平成 27 年度 ～ 平成 29 年度		
5 実施計画の概要			
<p>関西広域連合では、平成24年3月に「関西観光・文化振興計画」を策定し、府県の枠組みを越え、関西を一つとして捉えた観光・文化振興の戦略的な取組方向を示すとともに、計画に沿って着実な取組の実現を図ってきたところである。2020年の東京オリンピック・パラリンピック等の開催決定や、平成25年度に策定した関西全体の文化振興を進めるための包括的な指針となる文化振興指針「文化首都・関西」ビジョンの内容を踏まえ、平成27年3月に改定した「関西観光・文化振興計画」に基づき、関西文化の魅力発信と東京オリンピック・パラリンピック等に向けた取り組みを進めている。</p> <p>平成27年度 ①「関西“地域”伝統文化PR映像」制作 ②「関西“地域”伝統文化フェスティバル」実施</p> <p>関西に息づく伝統文化の魅力を次世代や国内外に発信できる新しい感性でとらえ、各地の保存会等が抱える共通の課題である次世代育成と、東京オリンピック・パラリンピック等の開催に向けた関西文化の活性化、また、国内外への魅力発信を目的に映像を制作し、発信。 また、関西各地の伝統文化と、それが伝わる地域の舞台・保存会の継承・発展と魅力発信等を目的とし、「関西“地域”伝統文化フェスティバル」を実施。</p> <p>平成28年度 関西「文化の道」事業「ものがたり」街道 ～三十三所巡礼～ 冊子作成</p> <p>能楽・人形浄瑠璃・歌舞伎等の日本が世界に誇る古典楽劇の作品と、そのゆかりの地やエピソードを冊子・マップにまとめて紹介することにより、新たな切り口で関西各地域の魅力を一元的に発信するとともに、英語併記版とすることで東京オリンピック・パラリンピック等の開催に向けて国際発信力を伴う事業とする。併せて、冊子・マップの情報をういてデジタルカタログを作成することでウェブサイトでの閲覧を可能とし、国内外へ幅広く発信することにより、観光誘客につなげる。</p> <p>平成29年度 関西「文化の道」事業「ものがたり」街道Ⅱ ～三十三所巡礼～ 冊子作成</p> <p>28年度に引き続き、関西の古典楽劇の作品とそのゆかりの地を紹介する冊子を第2弾として作成する。</p> <p>※【関西広域連合「関西観光・文化振興計画」＜抜粋＞】 4 目標達成のための戦略 2) 文化振興 戦略テーマⅠ 関西文化の魅力発信 ・「人形浄瑠璃」「祭り」「世界遺産」など関西が有する文化芸術資源をテーマでつなぐ「文化の道」事業を展開し、その魅力を発信するとともに、多言語対応を進める。</p>			
6 実施体制			
<p>事務局である関西広域連合広域観光・文化・スポーツ振興局が、本実施計画に係る全体の企画・調整や、補助事業に係る指導等を行う。主な担当課、役割は以下のとおり。</p> <p>事務局：関西広域連合広域観光・文化・スポーツ振興局（京都府文化スポーツ部文化交流事業課） 事業実施：関西広域連合「文化の道」実行委員会 構成団体（滋賀県、京都府、大阪府、兵庫県、奈良県、和歌山県、鳥取県、徳島県、京都市、大阪市、堺市、神戸市、人形浄瑠璃街道連絡協議会、（公財）滋賀県文化振興事業団、（公財）京都文化財団、（公財）兵庫県芸術文化協会 他）</p>			
7 実施計画における目標と期待される効果		別紙①のとおり	
8 補助事業の概要	(1) 補助金額	～平成28年度交付決定額： 5,801 千円	平成29年度申請額： 4,816 千円
(2) 実施事業の概要		別紙②のとおり	

9 その他計画実施により想定される効果（定性的な効果を記載）

関西の誇る古典楽劇（能楽・人形浄瑠璃・歌舞伎等）や様々な文化資産を紹介・情報発信することにより、関西を訪れる観光客の関西圏域内の回遊を促すとともに、関西に住む人々が自らの住む地域の文化の奥深い魅力を再認識し、その保存・継承に対する機運醸成に資することができる。

10 その他事業（自主財源、民間団体、他省庁等からの補助（支援）を予定している事業など）

事業概要：	
事業概要：	
事業概要：	

11 「歴史文化基本構想」の策定や「歴史的風致維持向上計画」の作成・認定に向けた計画の見込等

--

12 担当部局

地方公共団体 担当部局課	関西広域連合広域観光・文化・スポーツ振興局文化企画課
-----------------	----------------------------

事業③：	「関西“地域”伝統文化PR映像」制作、「関西“地域”伝統文化フェスティバル」の実施	実施団体：	関西広域連合「文化の道」実行委員会			
事業区分：	情報発信（関西“地域”伝統文化PR映像） 普及啓発（関西“地域”伝統文化フェスティバル）	事業期間：	平成 27 年度 ～ 平成 27 年度			
事業概要：	<p>関西に息づく伝統文化の魅力を次世代や国内外に発信できる新しい感性でとらえ、各地の保存会等が抱える共通の課題である次世代育成と、東京オリンピック・パラリンピック等の開催に向けた関西文化の活性化、また、国内外への魅力発信を目的に映像を計4本制作。</p> <p>また、関西各地の伝統文化と、それが伝わる地域の舞台・保存会の継承・発展と魅力発信等を目的とし、「智頭町のすてきな暮らし体験」及び「人・まち・ブンカラボ～ローカルアーティストってなんだ？～」から構成される「関西“地域”伝統文化フェスティバル」を実施。</p> <p>達成率は「智頭町のすてきな暮らし体験」が募集人数10名に対し参加者8名、「人・まち・ブンカラボ～ローカルアーティストってなんだ？～」は募集人数80名に対し60名の参加があった（達成率は約75%）。</p>					
評価指標区分：	(具体的な指標は次のとおり)					
具体的な指標：						
目標値：	平成 年度		⇒	平成 年度		
進捗状況：	各年度、状況値、目標に対する達成率					
平成 年度	平成 年度	平成 年度	平成 年度	平成 年度	平成 年度	